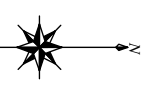
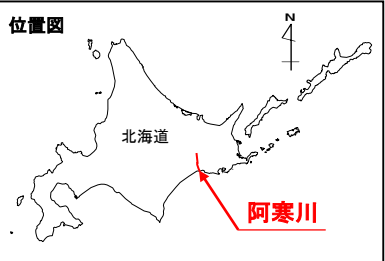


～タンチョウが飛来するのどかな町と酪農地帯を守る治水対策の推進～

○平成21年6月洪水で甚大な被害が発生した阿寒川水系では、農地部の流域治水プロジェクトとして以下の取り組みを一層推進していくことで、平成21年6月洪水と同規模の洪水に対応した治水対策を行い、流域における浸水被害の軽減を図る。



- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- ・堤防整備、河道掘削、河道内樹木伐採
 - ・土砂災害対策（砂防関係施設の整備等）
 - ・下水道の雨水管等の整備
 - ・内水被害軽減対策
 - ・治山施設等の整備
 - ・植栽、間伐などの森林整備

- 被害範囲を減少させるための対策
- ・災害リスクを考慮した住居誘導区域の設定、まちづくり（立地適正化計画）
 - ・まちづくりでの活用を視野にした多段的な浸水リスク情報の検討
 - ・阿寒川流域に建築する人への災害リスク情報の提供

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- ・水害対応タイムラインの作成
 - ・重要水防箇所の共同点検
 - ・要配慮者利用施設における避難確保計画作成促進
 - ・関係機関と連携した避難訓練等の実施
 - ・幼少期からの防災教育の実施
 - ・ハザードマップ作成、充実と周知
 - ・水防資機材の充実と情報共有
 - ・水害リスク空白域の解消に向けた取組



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

平成21年6月浸水状況（阿寒地区）